

平成25年第4回定例会一般質問

平成25年12月10日・11日・12日

(15枚のうち1枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
1	岩元 克頼議員	1 小水力発電への取り組みについて	<p>再生可能エネルギー（小水力発電）にどう取り組むか、以下の諸点についてお答えされたい。</p> <p>(1) 今後のエネルギー供給において、小水力発電が担う役割について、どのように考えるか。</p> <p>(2) 伊佐市になってから小水力エネルギーの賦存量調査が行われていればその内容。</p> <p>(3) 本市における小水力発電の将来性をどう見ているか。</p> <p>(4) 本市における小水力発電所設置拡大に関する具体的な施策と課題</p> <p>(5) 平成10年3月策定の大口市地域エネルギービジョンの小水力については、可採量や活用の在り方においても再調査、再検討の余地があると思うかどうか。</p>	市長	

平成25年第4回定例会一般質問

平成25年12月10日・11日・12日

(15枚のうち2枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
2	久保 教仁議員	<p>1 木質バイオマス発電にかかる助成について</p> <p>2 米政策見直しへの対応は</p>	<p>(1) 平成22年2月に「鹿児島県木質バイオマス利活用指針」が定められた。伊佐市から最も近いのは「霧島木質発電」である。伊佐市でも皆伐・間伐が行われ、それに伴うたくさんの残材が出て、山に放置されたままとなっており、この残材を持ち出すことで、集中豪雨等による災害をある程度抑制できる。また、バイオマス発電に提供し活用することで、地球温暖化の防止・循環型社会の形成に寄与できると考える。</p> <p>そこで、山林所有者に残材の搬出を奨励する補助と建築木材等の一般用材との分別、運搬をする林業従事者に対し助成金の捻出はできないか。</p> <p>米政策の見直しのなかで、畑作物の直接支払い交付金のゲタとナラシは15年産から認定農業者、集落営農、認定就農者が対象となる。</p> <p>(1) 米政策見直しに対する市長の见解を伺う。</p> <p>(2) 産地づくり交付金への対応は。</p> <p>(3) 認定農業者、集落営農、認定就農者の数と今後の見込みは。</p> <p>(4) 集落営農組織の結成に本腰を入れるべきではないか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>	

平成25年第4回定例会一般質問

平成25年12月10日・11日・12日

(15枚のうち3枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
3	沖田 義一議員	1 汚泥再生処理センターについて	<p>(1) 平成30年度稼働開始ということであるが、順調に推移しているのか。</p> <p>(2) 平成25.26年度生活環境市況調査を行う計画である生活環境(騒音、振動、大気、悪臭、水質)等の影響を出来る限り低減して、住民の理解を得なくてはならない。この事は最重要課題だと考えている。特に騒音、振動、悪臭は施設本体、車、道路の状況から発生する、目耳鼻で同時に感じるものであり、敏感な問題である。曾木の滝周辺の観光にも影響がある。</p> <p>周辺の環境整備について、広域農道、国道267号と深川自治会間の市道、滝神社から広域農道へのS字カーブの改良、及び舗装等について。</p> <p>(3) 景観については、3地点からの眺望がどうかという事である。処理センターへの電線は地下埋設となるのか。</p>	市長	
		2 新たな米政策について	<p>(1) 11月25日、政府自民党はコメの生産調整(減反)を廃止し、補助金の見直し案を了承し、26日正式に決定された。</p> <p>5年後(平成30年)から生産調整は廃止される。1970年から始まった生産調整(減反)政策の大転換である。伊佐の農業についての影響と取り組みについて伺いたい。</p> <p>(2) 水田フル活用(日本型直接支払制度、水田活用直接支払交付金、産地交付金等)するには鳥獣被害対策を強化し、どこでも水田をフル活用できる事が今まで以上に重要となるが、この事について伺いたい。</p>	市長	

平成25年第4回定例会一般質問

平成25年12月10日・11日・12日

(15枚のうち4枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
4	柿木原榮一議員	1 生活保護法改正案の問題点について	<p>(1)生活保護の申請抑制につながる恐れがある「生活保護申請手続きの厳格化」で改正案第24条第1項、第2項で衆議院厚生労働委員会における修正・新設修正に市長はどう感じているのか。</p> <p>(2)生活保護の申請を厳格化（要式行為）に変更されるが、伊佐市の考えかたは。</p> <p>(3)新設される生活保護法案第24条2項は、申請時に「厚生労働省令で定める書類」を添付するように義務付けしているが、対応ができるのか。</p> <p>(4)親族の扶養を事実上、生活保護の「要件」に変更義務化になる可能性があるが、伊佐市の考えは。</p> <p>(5)行政不服訴訟が出た場合、行政官庁である福祉事務所は対応が可能か。</p>	市長	
		2 湯之尾地区の旧河川のにごりについて	<p>(1)10月28日午後6時頃、湯之尾の魚の変死について通報があったが、概要について説明願いたい。</p> <p>(2)魚の死因は何か。魚の屍骸の回収並びに採水はできているのか。</p> <p>(3)伊佐市の他の課との連携はどうなっているのか。</p> <p>(4)菱刈泉熱開発（有）タンクの異常時の対応は、できないものか。</p> <p>(5)水環境生態の保全をどう思うか。</p>	市長	

平成25年第4回定例会一般質問

平成25年12月10日・11日・12日

(15枚のうち5枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
4	柿木原榮一議員	3 学力向上と色覚検査等について	<p>(1)伊佐市の平成25年度全国学力・学習状況調査「学力テスト」の状況について伺いたい。</p> <p>(2)11月16日の新聞紙上で、全国学力テストの学校別結果の公表を市町村教育委員会が適当と判断を示した。条件付き公表であるが、伊佐市教育委員会の判断は。</p> <p>(3)平成25年度全国学力・学習状況調査の公表は3月と遅いが、今年のうち公表できないものか。</p> <p>(4)平成25年度の伊佐市の教育行政の基本計画で、今後5年間に集中して取り組む施策「①確かな学力を身につける学校」とあるが、25年度の達成度は。</p> <p>(5)情報教育の推進で電子黒板の導入率、開発が進む電子の教科書タブレットの考え方は。</p> <p>(6)色覚検査を希望する者に、受検はできないものか。</p> <p>(7)各学校の教室の蛍光灯は、白色光・昼光色と混在しているが、生徒の目に良いのか。LED電燈への交換はできないか。</p>	市長 教育委員長 教育長	

平成25年第4回定例会一般質問

平成25年12月10日・11日・12日

(15枚のうち7枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
6	緒方 重則議員	1 旧大口育成牧場内の整備について	<p>草地畜産基盤整備事業で平成25年度から3ヵ年計画に基づき、鹿児島県地域振興公社が総額1億円（国50%・県22.5%・事業者27.5%負担）で進めていく計画であった。</p> <p>(1) その内訳として、草地の造成工事・林間放牧地整備工事・施設用の造成工事などの基本施設整備に約2,500万円、また、農業用施設整備や畜舎の整備、家畜の排せつ物の処理施設等整備に約7,200万円となっていたが、進捗状況はどうか。</p> <p>(2) 施設環境整備をすすめていくなかで、公社・県・事業者・本市担当者間の情報交換等の意思疎通は図られているか。</p> <p>(3) 現状においても、降雨時には河川が濁るがどのように認識しているか。</p>	市長	担当課長
		2 家畜伝染病対策について	<p>(1) 国内ではあまり報道されないが、本年中也中国・ロシア等で口蹄疫が発生しており、その影響が国内に及ばないか心配である。その対策として考えられる消毒ポイントでの防疫演習や防疫体制の確認は大丈夫か。</p>	市長	担当課長

平成25年第4回定例会一般質問

平成25年12月10日・11日・12日

(15枚のうち8枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
7	福本千枝子議員	<p>1 ふるさと納税について</p> <p>2 課設置条例の一部改正について</p> <p>3 元気こころ館の利用について</p>	<p>「私たちは、ふるさとを応援します」という趣旨で、ふるさと納税は、国内に波及し、1億円を超える自治体もあり、お礼として地元特産品を送付している。そこで、</p> <p>(1) 本市の現在までの件数と納税残額の現状は。</p> <p>(2) 寄付金の使途については各自治体で違うが、本市への希望は何かが多いか。また、何に使っているか。</p> <p>(3) 現在お礼として「焼酎セット」が人気のようだが、「伊佐米」を推められないか。</p> <p>(1) 今期定例会で課設置条例の改正が提案された。変更の目的は何か。新しい課の設置により庁舎内の配置を含めどう変わるか。</p> <p>(2) 教育委員会関係の部局が菱刈庁舎へ統括されると聞く。メリットは何か。文化スポーツ課、社会教育課は市民サービスからしてもデメリットの方が大きいのでは。</p> <p>「元気こころ館」の昼間の時間帯は、色々な会議は勿論、ダンベル体操、レクダンスサロン教室、脳トレ、囲碁など高齢者の生きがいや健康づくりに利用されているが、夜間利用は月曜日だけの限定となっている。医療費削減の為の健康作りが求められる中、平日の夜間利用もできないものか伺う。</p>	<p>市長</p> <p>市長 教育長</p> <p>市長</p>	

平成25年第4回定例会一般質問

平成25年12月10日・11日・12日

(15枚のうち9枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
8	左近充 議員	1 伊佐農林高校に福祉科設置を 2 鳥獣被害対策について	(1)福祉科の設置を、県にお願いしていくべきではないか。 (1)農作物被害について ア 電気牧柵の設置状況は。 イ 捕獲助成金を国も出すようになったが、平成25年度捕獲は増えたか。 ウ イノシシは減ったように思えるが、シカは相当増えている。大型のシカ捕獲わなの、県の助成はないのか。 (2)林業植林被害について ア 防獣ネットの補助は、どのように行われているか。 イ 市の助成額をあげられないか。	市長 市長	

平成25年第4回定例会一般質問

平成25年12月10日・11日・12日

(15枚のうち10枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
9	前田 和文議員	<p>1 定住促進空き家活用事業補助金制度の拡充に向けた検討、見直しを</p> <p>2 防災緊急用の携帯メールを市民への情報告知用に使えないか。</p>	<p>(1) 現制度の成果をどのように把握なされているか。</p> <p>(2) 空き家が増加しているが、それを利活用した移住者の年齢構成はどうか。将来性のある生産人口増につながるのか。</p> <p>(3) 所得格差のある中、当市に居住し、生活している若者への支援が不足しているのではないか。</p> <p>(4) この制度の拡充によって生産人口が安定し、人口の増加につながるのではないか。</p> <p>(1) 現在旧菱刈地区に設置されている防災無線の現状と今後の維持管理について伺いたい。</p> <p>(2) 旧大口地区に設置するとしたら、予算規模や課題などは把握されているか。</p> <p>(3) 携帯電話の普及が著しいが、現在の利用分野だけでなく、農政分野、イベント情報配信にも、利用できないのか見解を質したい。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>	

平成25年第4回定例会一般質問

平成25年12月10日・11日・12日

(15枚のうち11枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
10	森田 幸一議員	<p>1 コミュニティ協議会は自主的な地域活動体制にせよ</p> <p>2 むらづくり整備支援事業はもっと積極的に展開するべきではないか</p>	<p>(1) 25年度コミュニティ協議会に交付している補助金、助成額はいくらなのか。事業ごとに示されたい。補助金の増額はできないか。</p> <p>(2) コミュニティ協議会での、地域活性化はどのようにあるべきと考えているか。</p> <p>(3) コミュニティ協議会の役員は農業従事者、会社員等がほとんどである。必須事業等で役員が大変苦慮されているおり、行政で行うべき事を、コミュニティ協議会に移管していないか。本来の自主的な地域活動が出来る体制なのか。検討するべきではないのか。</p> <p>(1) 24年度、25年度に、地域から「むらづくり方策」で要望された地区毎の個所件数と、地区毎の事業実施承認件数を伺いたい。また、未承認部分についての対応策を伺いたい。</p> <p>(2) むらづくり推進委員会で話し合いをされ、多くの要望があるが、市で承認した件数で十分であると考えているのか。</p> <p>(3) これまでの経緯を踏まえ、26年度の予算措置はどのように考えているか。増額できないか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>	

平成25年第4回定例会一般質問

平成25年12月10日・11日・12日

(15枚のうち12枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
11	諏訪 信一議員	<p>1 平成24年度決算審査の結果を平成26年度予算編成にどのように活かすのか</p> <p>2 障がい者支援について</p> <p>3 給食での食物アレルギー対策について</p>	<p>(1) 住宅新築資金等貸付金の償還について</p> <p>(2) 市内在住者の若年層にも空き家改修支援は</p> <p>(3) 自殺予防体制づくりについて（原因別）</p> <p>(4) 司書補の確保（一人でも何校もうけもつではなく各校に配置を）</p> <p>(5) 来年4月に消費税が8%（消費税6.3%、地方消費税1.7%）引きあげられるが、使用料及び手数料について、予算案に3%増で編成を行うのかどうか。平成27年10月以降は10%も予想されているが。</p> <p>平成26年度末までに障がい者向け、福祉サービスの利用者全員に原則サービス利用計画の作成が義務づけられた。</p> <p>(1) 現在の作業状況はどうなっているのか</p> <p>昨年12月食物アレルギーのある小学校5年生女子が給食後に死亡した事故を受け、全国的な再発防止等対策が進んでいる。</p> <p>(1) 食物アレルギーのある児童数</p> <p>(2) 保護者との情報共有は充分か</p> <p>(3) アレルギーに対する児童への周知</p>	<p>市長</p> <p>教育長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>教育長</p>	

平成25年第4回定例会一般質問

平成25年12月10日・11日・12日

(15枚のうち14枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
13	畑中 香子議員	<p>1 国保税の値上げは中止せよ</p> <p>2 子ども医療費助成せめて他市並みの拡大を</p> <p>3 普通教室へ暖房の設置を</p>	<p>(1) 来年4月から消費税の増税で様々な負担が増えてくる。同時に国保税の値上げを行うことは市民にとって深刻な状況をもたらすのではないかと。</p> <p>(2) 国保はたすけ合い（相互扶助）の制度か、それとも社会保障の制度か。</p> <p>(1) 子ども医療費助成の拡大が一番の子育て支援策として、いちき串木野市の新市長も公約に掲げており、残るは伊佐市のみとなるが。</p> <p>(2) 子育て世帯の意向も聞くべきではないか。「すてっぷ」や「すまいる」の保護者会等に対しても意向調査をしてほしい。</p> <p>(1) 子どもたちの教室に暖房を設置して教育環境を整えるべきではないか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>教育長</p>	

平成25年第4回定例会一般質問

平成25年12月10日・11日・12日

(15枚のうち15枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
14	鶴田 公紀議員	<p>1 平成26年度行政運営のキーワードは何か</p> <p>2 公有財産の有効活用及び管理について</p>	<p>(1) 総合振興計画の進捗状況について</p> <p>(2) 当初予算の規模について</p> <p>(3) 各課への予算要求の指示事項について</p> <p>(4) 課設置条例の関連事項について</p> <p>(1) 中央公民館跡地</p> <p>(2) 中学校再編後の山野中、大口南中跡地</p> <p>(3) 衛生センター跡地</p> <p>(4) 庁舎管理について</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>	